

# 概要

(平成26年4月1日現在)

●所在地 京都府京都市伏見区深草向畑町1-1

## ●沿革

明治40年	6月	京都衛戍病院として設立
昭和12年		京都陸軍病院と名称変更
昭和20年	12月	国立京都病院として厚生省に移管
昭和34年	12月	昭和28年12月に基幹病院設備に着工 外来診療棟、中央診療棟、管理棟、病棟を竣工
昭和53年	4月	臨床研究部(内分泌代謝疾患)設置
昭和58年	5月	外来管理診療棟竣工
昭和59年	12月	救命救急センター開設
昭和60年	7月	中央診療棟竣工
昭和63年	3月	第一病棟竣工
昭和63年	11月	WHOより糖尿病協力センターに指定
平成元年	3月	第二病棟竣工
平成2年	3月	昭和56年3月老朽基幹病院更新築工事に着工 外来管理診療棟、中央診療棟、病棟を竣工
平成7年	4月	結核病床廃止(650床から600床に変更)
平成7年	4月	開放型病院に認定
平成7年	7月	エイズ治療拠点病院に指定
平成10年	6月	臓器提供施設に指定
平成10年	10月	完全院外処方箋発行実施
平成11年	3月	国の政策医療で高度専門医療施設(内分泌代謝性疾患)に位置付け
平成11年	3月	病院情報システム導入
平成12年	4月	(財)日本医療機能評価機構・病院機能評価認定
平成14年	6月	地域医療連携室の開設
平成15年	10月	臨床研究センター(内分泌代謝性疾患)設置
平成16年	3月	電子カルテシステム導入
平成16年	4月	独立行政法人へ移行 独立行政法人国立病院機構京都医療センターと改称
平成17年	4月	(財)日本医療機能評価機構・病院機能評価Ver.4認定
平成19年	1月	地域がん診療連携拠点病院に指定
平成20年	8月	地域医療支援病院に指定
平成22年	4月	(財)日本医療機能評価機構・病院機能評価Ver.6認定
平成23年	1月	新中央診療棟竣工、緩和ケア病棟開設

.....

平成26年 6月 第二外来棟竣工

●病床数 600床 (一般病床)

●標榜診療科(39科)

内科、血液内科、糖尿病内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、腫瘍内科、精神科、  
神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、アレルギー科、心臓外科、血管外科、  
小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、小児外科、形成外科、皮膚科、  
泌尿器科、産科婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、気管食道科、頭頸部外科、放射線科、  
麻酔科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、緩和ケア外科、歯科口腔外科、小児歯科、  
病理診断科、臨床検査科、救急科

●当院が担う政策医療

1. 内分泌代謝性疾患(高度専門医療施設)
2. 成育医療(近畿ブロック基幹医療施設)
3. がん(専門医療施設)
4. 循環器(専門医療施設)
5. 腎疾患(専門医療施設)
6. 感覚器疾患(専門医療施設)
7. 高度総合医療施設
8. エイズ拠点病院
9. 国際医療協力施設
10. NHO災害ブロック拠点病院

●主な機能、施設認定等

- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域医療支援病院
- ・救命救急センター
- ・E R (北米型救急外来)
- ・地域周産期母子医療センター
- ・エイズ拠点病院
- ・臓器提供施設
- ・京都府難病医療協力施設
- ・WHO糖尿病協力センター
- ・健診センター
- ・外来化学療法センター
- ・人工透析センター
- ・(財)日本医療機能評価機構 病院機能評価(Ver.6)認定

●教育研究機能

- ・臨床研究センター
- ・臨床研修指定病院(管理型)
- ・各学会認定専門医研修施設
- ・附属京都看護助産学校(看護師科・助産師科)

●職員数 1,277名 (常勤職員991名、非常勤職員286名)

●敷地面積

区 分	面 積
病 院 敷 地	54,695㎡
宿 舎 敷 地	11,572㎡
合 計	66,267㎡

●建物面積

区 分	建 築 面 積	延 床 面 積
病 棟	2,976㎡	18,748㎡
外 来 診 療 棟	2,711㎡	10,840㎡
中 央 診 療 棟	2,405㎡	13,301㎡
新中央診療棟	1,952㎡	8,672㎡
臨床研究センター	827㎡	3,117㎡
看 護 学 校	3,298㎡	6,560㎡
そ の 他	4,660㎡	10,560㎡
合 計	18,829㎡	71,798㎡